

陸上・ドッジが北信越大会優勝!



坂城JAC(スポーツ少年団陸上)に所属する中学生が、8月6日に富山県で開催された「第47回北信越中学校総合競技大会」陸上競技で優勝しました。

出場したのは中学3年生の宮下慈生さん、北原琴羽さん、吉和七海さん、大原愛衣さんの4名です。

4名で出場した4×100mリレーでは大会新記録を更新しての優勝を果たし、それぞれで出場した種目でも好成績を収め、団体としても総合優勝となり、大活躍をされました。

総合優勝のカップを手にした4名は「中学校最後の夏に全力をかけてがんばりました」と話してくださいました。



7月20日に松本市で開催された「夏の全国小学生ドッジボール選手権長野大会」で見事に優勝された村上ドッジA(エース)を代表して、チーム19名のうち6年生の9名が報告のため訪問されました。チームキャプテンの小宮山来実さんは「チームで盛り上がり北信越大会で優勝できた」と話してくださいました。

チームの創立から27年目で2回目の全国大会の出場を成し遂げました。

チームを指導する小林監督は「全国大会でも通用する攻撃力があるので目標の優勝に向かってがんばりたい」と抱負を語ってくれました。

全国大会では目標の優勝には届かなかったものの、次の春の大会に照準を合わせ、チームは再始動しています。

村上ドッジAの皆さん、がんばってください。

さかきハッピーブラスが東海大会に出場

南条小学校音楽堂を拠点に活動している小学生の金管バンド「さかきハッピーブラス」が、長野県小学生バンドフェスティバル(ステージ部門)に出場し、【グッドチームワーク賞】を受賞し、東海大会への出場を決め、9月1日(火)町長を表敬訪問し、激励を受けました。

部長の神田さんと副部長の橋本さんは、「県大会でミスしたところもあったので、東海大会ではミスがないように、パートのまとまりや基礎を意識し、会場中にハッピーが届けられる盛り上がる演奏をしたい」と話してくださいました。

東海大会では、9月5日(土)愛知県豊田市民文化会館で開催され、さかきハッピーブラスは銀賞で全国大会への出場は逃しましたが、審査員からは「とても温かなサウンドで丁寧な演奏でした」とコメントを頂きました。

